



わくわく 出水南

発行：校長 上妻 薫

あいさつ まほう ことば 挨拶は魔法の言葉 (1/4 講話集)

先週土曜日は、陸上記録会がありました。えがお健康スタジアムで、元気に走って、自分の記録を伸ばしていました。また、親子新聞コンクールの表彰式もあり、学校賞をいただきました。また、熊本県科学展の入賞が25回目ということで、科学教育の部門でも、学校賞をいただきました。皆さんの頑張りが多くのごところで表彰していただいています。これからも、自分の可能性に挑戦してほしいと思います。

さて、今日は、挨拶についてお話をします。企画委員会や生活委員会の取組のおかげで、出水南小の皆さんの挨拶がよくなっているなと思います。でも、地域の人や交通指導員さん、もつと多くの方々にも、みんなの挨拶が届いて、出水南校区全体がもつと明るく元気な校区になるといいなと思います。

挨拶(あいさつ)は、魔法(まほう)の言葉(ことば)です。みなさんが、社会にでてからも大きな力を発揮してくれます。

なぜ、魔法の言葉なのでしょう。

まず、1つめは、「なかよくなるはじめの言葉」です。初めて会う人にも挨拶をすることができます。名前を知らなくても、初めて会った人でも、挨拶をすると、お友達になる、なかよくなるきつかけをつくることのできる言葉です。みなさんも、あの人となかよくなりたいたいと思うときは、まずは、挨拶をすることです。挨拶は、なかよくなるきつかけをつかむことができます。校長先生も、朝から、地域の人に出会います。名前を知らない方も多いですが、「おはようございます」「ありがとうございます」と挨拶をすることで、顔見知りになりました。なかよくなる初めの一步です。

2つめは、「相手を大切に思う言葉」です。挨拶は、心を開いて、相手の心に近づくという意味があります。挨拶をすることは、「あなたは、大切な人です。」「あなたと私は、大切な関係です。」「という意味がこめられています。相手を認める大切な言葉です。だから、挨拶をしても、何も返ってこなかったときは、悲しくなるのです。挨拶は、相手を大切に思う言葉です。

3つめは、挨拶は、「みんなを元気づける言葉」です。挨拶をされると、元気になります。みなさんは、友達からの「おはよう。」という言葉で、元気がでたことはありませんか。朝から、どうしても、元気がでない日もあります。でも、そんなときでも、みなさんが、大きな声で、「おはようございます」と挨拶をしてくれると、校長先生も、とても、嬉しいです。今日も、頑張ろう！とフアイトがわかります。挨拶は、みんなを元気づける言葉です。



11月15日(火) 校則の見直しの代表委員会が行われました。積極的に意見を出していました。自分たちのきまりは自分たちで決めて、よりよい学校生活にする雰囲気がありました。12月10日(土)に保護者代表の方や評議員さんとも話し合います。



11月1日(火) 日本エアロビック連盟の大村詠一さんをお迎えし、6年生が基本の運動をしました。子どもたちは、いつのまにか夢中になって、体を動かしていました。プロの指導に出会う貴重な時間でした。これをきっかけに体操選手が生まれるかも。